

事業所名

放課後等デイサービスにいろ

支援プログラム（参考様式）

作成日

6年

10月

1日

| | | | | | | | | | | |
|-----------|-------------|---|-----|----|-----|---------|----|---|----|----|
| 法人（事業所）理念 | | 今日も1日楽しく有意義に過ごす。 | | | | | | | | |
| 支援方針 | | 人や社会との関りの中での必要なマナーやルールを身につけ、特性を生かしのびのびと過ごせるよう支援します。 | | | | | | | | |
| 営業時間 | | 10時 | 00分 | から | 17時 | 00分 | まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 健康状態の維持や改善、基本的生活の習慣化。正しい睡眠、食事、排泄を身につける。自分のペースで美味しく食べられるよう支援します。 | | | | | | | | |
| | 運動・感覚 | 個人にあった運動機能、バランス感覚や距離間などを身につけられるよう支援します。体の感覚として、力加減や体の動きをコントロールができるよう支援します。音楽も通して様々な感覚を身につけていけるよう支援します。 | | | | | | | | |
| | 認知・行動 | 特性に合わせて、どのような方法、環境の設定であれば円滑に学べるのかを模索し支援します。「着席」や「少し嫌なことへもチャレンジしてみる」等の課題に取り組む力が身につけるよう支援します。成功体験を積み「やってよかった」、「楽しかった」と感じられるような関わり方や内容を工夫した支援をします。 | | | | | | | | |
| | 言語コミュニケーション | 「要求」、「報告」、「聴く」、「模倣」、「観察」するなど自分も周りも大切にコミュニケーションを学びます。言葉だけではなくジェスチャーやコミュニケーションカード等を使い、子供に合った方法を一緒に考えます。暴力や暴言など、社会的に不適切な言動がなぜなのかを丁寧に観察しつつ適切な行動を考え工夫し支援します。 | | | | | | | | |
| | 人間関係社会性 | 「挨拶」、「ルール」成長につれて、他者（異性）との距離間、関わり方などを年齢ごとに見合った支援をします。ストレスが強い状態の時には、子どものペースに合わせて関り、ストレス発散をする方法を考えます。 | | | | | | | | |
| 家族支援 | | ご家族の悩みや負担を軽減できるよう配慮し助言などの支援をします。 | | | | 移行支援 | | 集団の中で決められたルールを守り過ごすことができるよう支援します | | |
| 地域支援・地域連携 | | 安心安全に、暮らせるようが学校や他事業所との情報交換を行い様々な課題解決のために連携していきます。 | | | | 職員の質の向上 | | 理念の共有、職員同士の総理解と尊重。定期的に事業内研修を行い正しい知識を身につけスキルアップに繋がっています。 | | |
| 主な行事等 | | 1月～お正月イベント ・ 2月～節分（豆まき） ・ 3月～ひな祭り ・ 4月～イースター祭 ・ 5月～端午の節句 ・ 6月～製作活動 7月～七夕イベント ・ 8月～事業外活動 ・ 9月～お月見製作 ・ 10月～ハロウィン+収穫ゲーム ・ 11月～ゲーム大会 ・ 12月～クリスマス会 | | | | | | | | |